

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 亀ハウス

## 目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 11月 09 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策	年2回災害訓練を、自衛消防組織で、昼夜想定で実施している。非常口、避難コース、避難場所等の確認と、火災通報装置の実施や、消火器の使用方法や、点検等実施していく。	年1回は消防署立会いによる避難訓練や救急救命講習など実施し、地域住民が参加しやすい日時等を設定し、非常災害を想定した避難訓練を実施していく。	12ヶ月
2		職員の技術力を高め、サービスの均一化を図る	利用者一人ひとりに合わせた、介護サービスの提供を実現するために、職員の介護力を高め、誰が関わっても、利用者が満足できる介護サービスの実践を目指す。	職員研修を受けるだけでなく、職員間でチームで仕事をしていくことの重要性を理解してもらい、職員の平均した介護力で、利用者を職員全員の力で、自立支援に向けた介護を実践していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。